



# マ・メールのひろば

## MaMere no Hiroba

# 12月



如意申公園にあるモミジバフウの葉っぱは大きく、色鮮やかで、もみじのような形が子どもたちの目を引きまします。手にとり「きれい」とつぶやき、手いっぱい集め嬉しそうにまします。大人が何か教えなくても、子どもたちはちゃんと秋を感じているのではないかと思まします。

こうちゃんとあそぼうの日で初めてえのぐ遊びをしたてんとうむしぐみ。筆やハケを手にするだけでも嬉しいのに、えのぐで描くのはもっとおもしろい。また遊んでいる子をじっと観察もまします。きっと来年度の自分の姿になるのではないでましますか。

ちょうちぐみはテラスに出るなり、ワクワクが抑えきれないかのように描き始めまします。普段のえのぐ遊びとはちょっと違う特別感。これが子どもたちの好奇心や興味、潜在能力のようなものを最大限に引きまします。ご飯の時間が近づいても「まだ遊びたい!」と泣く子も。楽しさが子どもの姿から伝わってきます。

とんぼぐみは好きな色を選び、自由に描き始めまします。たくさんの造形あそびを経験してきましたが、黒い紙に描くのはまた新鮮。そして楽しかったことをちゃんと覚えているんですよ。こうちゃんに「見てー!」と話しかけたり、後を追いかけたり。子どもの表現力は無限大です。

みつばちぐみは遠足で美濃前公園へ。初めて往復1kmもの道のりを歩きます。公園に入ると、体が勝手に走り出す。子どもたちはちゃんとわかっているから、外に出ていくこともなければ、難しいことは大人の手を借りまします。たくさんのお手伝いさんがいてくれたこともあり、安全に楽しく遊ぶことができました。帰ってきてから「また行きたい!」と先生に頼んでいる子もまします。

保護者の皆様には毎日、ドキュメンテーションを通して保育内容の開示を行ってきました。行事にも参加して頂き、保育者が大切にしていることを直に見て頂いています。しかしマ・メールの雰囲気を作ってきたのは紛れもなく子どもたちと保護者の皆様です。来年度の見学に来る方が「落ち着きますね」「居心地がいいです」と言ってくれることを嬉しく思まします。

マ・メール保育園 主任 松原健太

### 「ありがとうのえほん」 さく・フアンソワーズ やく・なががわちひろ

小さい子どもたちは大人のすることをよく見てまします。日常の遊びの中に大人の動きを驚くほど匠に表現して驚くことがよくあります。そう考えるとき、子どもたちに真似してもらいたいなあと考える一番の言葉が「ありがとう」ではないかと思ましています。この絵本は日常のすべてのものにありがとうとあたたかい感謝の気持ちを伝えていることが伝わってきます。

わたしはこの園にきて、子どもたちや保護者の方に感謝したいと思える、楽しいことがたくさんありました。あらためて「ありがとう」という気持ちを伝えたい!

マ・メール保育園 園長 安井素子



## 12がつおたんじょうびのおともだち

-  とんぼ 9日 たいちさん 4さい
-  とんぼ 9日 まりいさん 4さい
-  とんぼ 14日 ゆいさん 4さい
-  みつばち 15日 そうさん 3さい
-  ちょうちよ 17日 ゆあさん 2さい
-  ちょうちよ 22日 あすみさん 2さい
-  みつばち 22日 らなさん 3さい
-  みつばち 22日 りんさん 3さい
-  みつばち 29日 ときのさん 3さい
-  とんぼ 29日 みうさん 4さい

## ~ 12月行事予定 ~

- ❖ 保育参加【12/11(金)まで】
- ❖ 15(火) 17(木) 園開放【9:30~11:00】
- ❖ 18(金) クリスマス会
- ❖ 23(水) 誕生日会・避難訓練
- ❖ 休園日【12/29(火)~1/3(日)】